

長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	40	事業名	古戦場桜まつり事業	担当部課	くらし文化部生涯学習課
基本情報	第6次総合計画・基本目標	5 いつでも どこでも 誰とでも 広がる交流の輪		決算書ページ	—
	行政改革指針・重点課題	—		会計区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無		予算区分(款-項-目)	
	その他(関係計画、要綱等)	有	長久手古戦場桜まつり実行委員会補助金交付要綱		9-4-6 文化財費
	事業開始の背景、経緯等	昭和14年に長久手古戦場が国指定史跡として指定され、その指定50周年を記念するために市主催事業として始まり、平成25年度から市民による長久手古戦場桜まつり実行委員会の主催として、実施している。			
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働可		(両者と協働不可の場合はその理由)		

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 国指定史跡のある古戦場公園で、長久手合戦にまつわる史跡等地域の歴史を広く周知するため、古戦場桜まつりを開催する。また、市民を主体とした参加団体で構成する実行委員会による企画・運営によって開催することで、市民の交流や地域参加を促進し、交流する場を提供する。
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 長久手古戦場桜まつりの来場者
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 国指定史跡「長久手古戦場」を多くの人に興味・関心を持ってもらう。市民同士が交流する場にする。

項目	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
			(2016)	(2017)	(2018)	(2019)	(2020)
事業費(A)	千円	予算	2,565	2,609	2,609	2,606	2,607
		決算	2,478	2,273	2,369	2,326	
人件費(B)	千円	決算	4,277	2,175	2,702	4,067	
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	6,755	4,448	5,071	6,393	
事業対象の数(D) (R2年度は想定数)	人		8,000	8,000	8,000	8,000	中止
対象あたりコスト(C/D)	千円		1	1	1	1	

成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
			(2016)	(2017)	(2018)	(2019)	(2020)
来場者数	人	目標	8,500	8,500	8,500	8,500	中止
		実績	8,000	8,000	8,000	8,000	
(指標の設定根拠) 古戦場桜まつりの来場者が増加することで、国指定史跡長久手古戦場の情報発信を行うことができると考えるため。 (前年までと変更した場合はその理由)			(数値目標の根拠) 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった。 (前年度までは、過去の実績から算出した。)				

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) 長久手古戦場桜まつり実行委員会が主体となり、まつりの企画・運営・PRをしたが、目標値には至らなかった。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 実行委員会の主体性を高めるため、会議では、自分たちで何ができるか、また、課題と解決策を考えた。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 古戦場桜まつりに多くの来場者を集めるため、国指定史跡長久手古戦場に興味関心を持ってもらうような企画や情報発信を行う。

事業を構成する事務事業①	古戦場桜まつり事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込 実績	59 45	50	50	50	50
(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】	見込	/						
	実績	/						
(3)	見込	/						
	実績	/						
<備考:活動の概要(R1年度(2019))> ・古戦場桜まつり補助金の交付により、市民主体による実行委員会形式で6回の委員会を開催した。実行委員会では、まつりの企画や運営について検討を行った。 ・市民参加の延べ人数は、実行委員会の延べ参加者数とする。13名(R2年度以降は11名)×実行委員会5回×90%(参加率)							今後の方向性	改善・見直し

事業を構成する事務事業②	古戦場桜まつり事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込 実績	/	/	/	/	/
(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】	見込	/						
	実績	/						
(3)	見込	/						
	実績	/						
<備考:活動の概要(R1年度(2019))>							今後の方向性	

事業を構成する事務事業③	古戦場桜まつり事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)
	(1)		見込 実績	/	/	/	/	/
(2)	見込	/						
	実績	/						
(3)	見込	/						
	実績	/						
<備考:活動の概要(R1年度(2019))>							今後の方向性	

今後	今後の方向性	事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 長久手古戦場桜まつり実行委員会が主体となって、国指定史跡長久手古戦場の情報発信と多くの来場者が訪れる魅力あるまつりを開催していく。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 長久手古戦場桜まつり実行委員会主体で企画、運営を行い、国指定史跡長久手古戦場の情報発信をする。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	・市民主体の事業となるよう実行委員会の自立を目指すとともに、事業規模の見直しの検討も考慮し、経費の節減に努めてください。 ・事務局職員の負担軽減が図られるよう努めてください。 ・コロナ禍で事業中止となった令和2年度の市民への影響を検証し、事務や事業費の負担が軽減できるよう、新たな仕組みを検討してください。
	内部意見への回答	